

☆ ボランティアさんの一言 ☆

寒いと思えば花粉が舞い、次の週には雪が積もるバタバタな季節。ですが、星空を見上げると、いつも通りの季節の移り変わりが楽しめます。

さて金星のお話ですが、3月中旬ごろまで夕方、太陽を追いかけるように見えていたのが、今では明け方、太陽よりも早く昇る星になりました。今月初めには-4.2等。その後、地球との距離は離れますが、細い三日月状から少しづつ太くなります。また、27日(日)の明け方には最大光度といって一番明るくなります(-4.7等)。

『西の空に、明けの明星が輝くころ・・・』

おっと。明けの明星が見えるのは東の空です。もしも、朝早く起きられたら、日が昇る前に探してみてください。

(by 史上最大の赤い眼鏡)

開館時間：15：00～21：30

☆ 4月の見頃の時間は19:00ごろです ☆

↓ 当日の天候はWeb、またはFacebook・X (Twitter) にて ↓



Web



Facebook



X



Instagram

#くらぶちこども天文台



くらぶちこども天文台
KURABUCHI KODOMO OBSERVATORY

〒370-3403 群馬県高崎市倉渕町水沼2930番 TEL：027-386-6837

※ お天気などご不安な点ありましたらお気軽にお電話ください ※

くらぶちこども天文台

2025★4月の星空

はる ほし たか のぼ

春の星が高く昇ってきました！それでもまだまだ

くらぶち はだぎむ かぜ ふ よる つづ こうえん さくら

倉渕は肌寒い風の吹く夜が続きます。公園の桜が

まんかい ま どお しんねんど

満開になるのが待ち遠しいですね。また、新年度と

がつ しんせいかつ しんがっき つか

なった4月、新生活や新学期で疲れてしまうことも

あるかもしれません。そんなときはぜひ、当館の

まんてん ほし み あ いや くだ

満天の星を見上げて癒されて下さいね。



今月の星座



Stellarium 0.19.0 / <https://stellarium.org/ja/>より

冬の星が西へと傾いています、『木星』と『火星』はなるべく早い時間に観測しましょう。誕生星座は【ふたご座】【かに座】【しし座】が見ごろで遅い時間には【おとめ座】も昇ってくるころ。

北斗七星から『春の大曲線』と『春の大三角』を探してみましょう！

星空トピックス『月面Xアタリ年』

3月のまちなか観望会でも大注目だった『月面X』。『月面X』とは、上弦の月のころ、月の中心から少し下に『X』のカタチが浮かび上がる現象で、毎月起こる事ではありますが、月面の日照面は刻一刻と変化しているため、観測できる時間は数時間のチャンスしかなく、毎月観測できるとは限りません。実際、昨年度は、ほぼ観測できるタイミングがありませんでした。一方、今年は何と、6月3日・8月1日・9月29日・11月27日・1月26日・2月24日とほぼ2カ月に一回のペースで観測が可能となります。

◇ その大きさ、グンマー

『X』の正体は、プールバッハ、ラカイユ、ブランキヌスというクレーターの縁に太陽光が当たることによって『X』の字が浮かび上がります。その大きさはなんと群馬県とほぼ同じです。ぜひ、今年度は『X』にも注目してくださいね！

